

# 決算説明会

2014年3月期第3四半期

2014年2月4日  
ミネベア株式会社

## 1Q-3Q累計の売上高、純利益は過去最高を更新

(百万円)	2013年3月期	2014年3月期	前年同期比 伸び率
	1Q - 3Q累計	1Q - 3Q累計	
売上高	210,807	277,934	+31.8%
営業利益	10,644	23,316	2.2倍
経常利益	9,261	20,121	2.2倍
純利益	4,796	15,880	3.3倍
一株当たり 純利益(円)	12.83	42.56	3.3倍

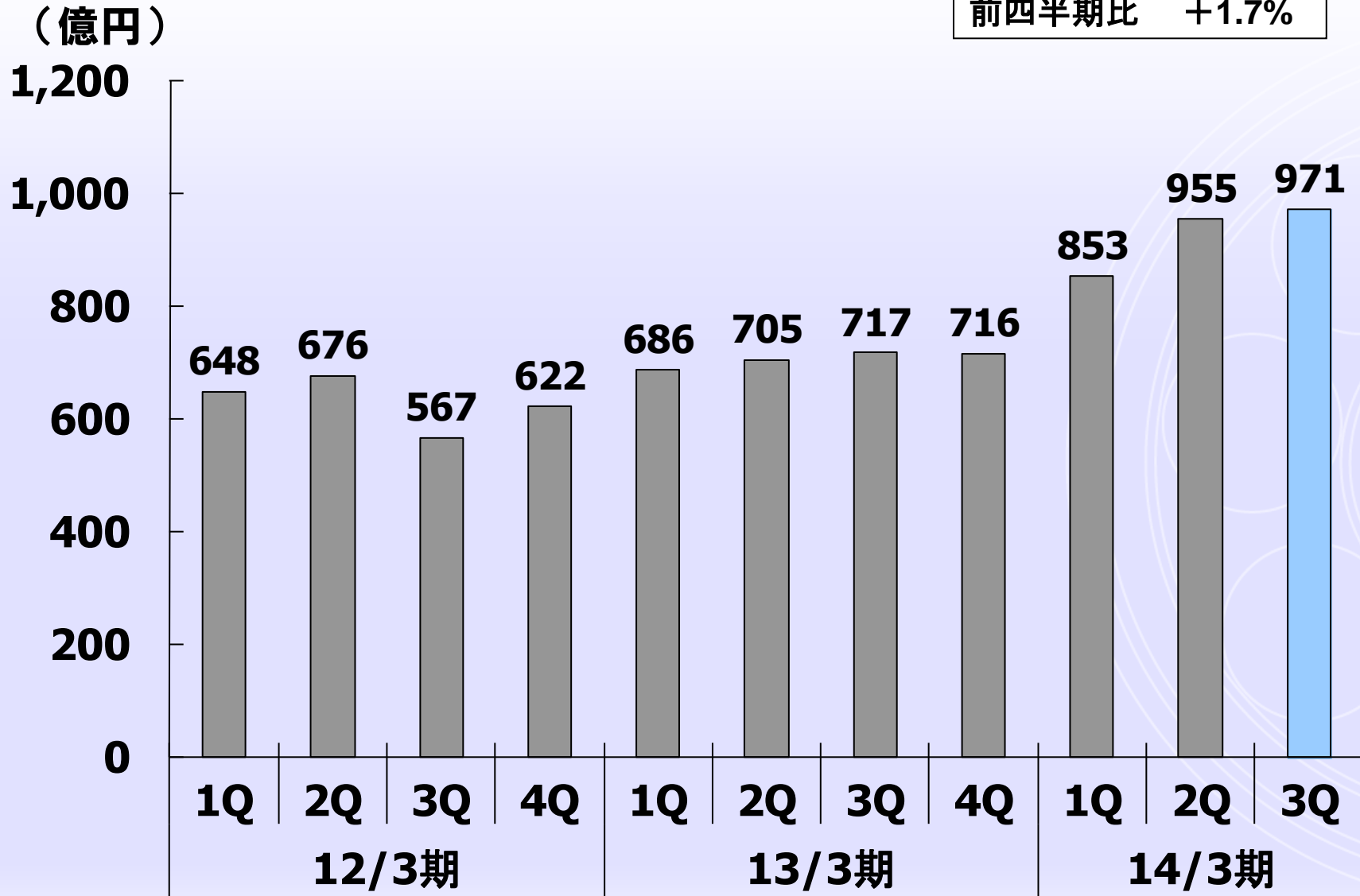
為替レート	13/3期 1Q - 3Q累計	14/3期 1Q - 3Q累計
US\$	79.75円	98.54円
ユーロ	101.97円	130.70円
タイバーツ	2.56円	3.19円
人民元	12.63円	16.06円

## 3Qの売上高、営業利益、純利益は過去最高を更新

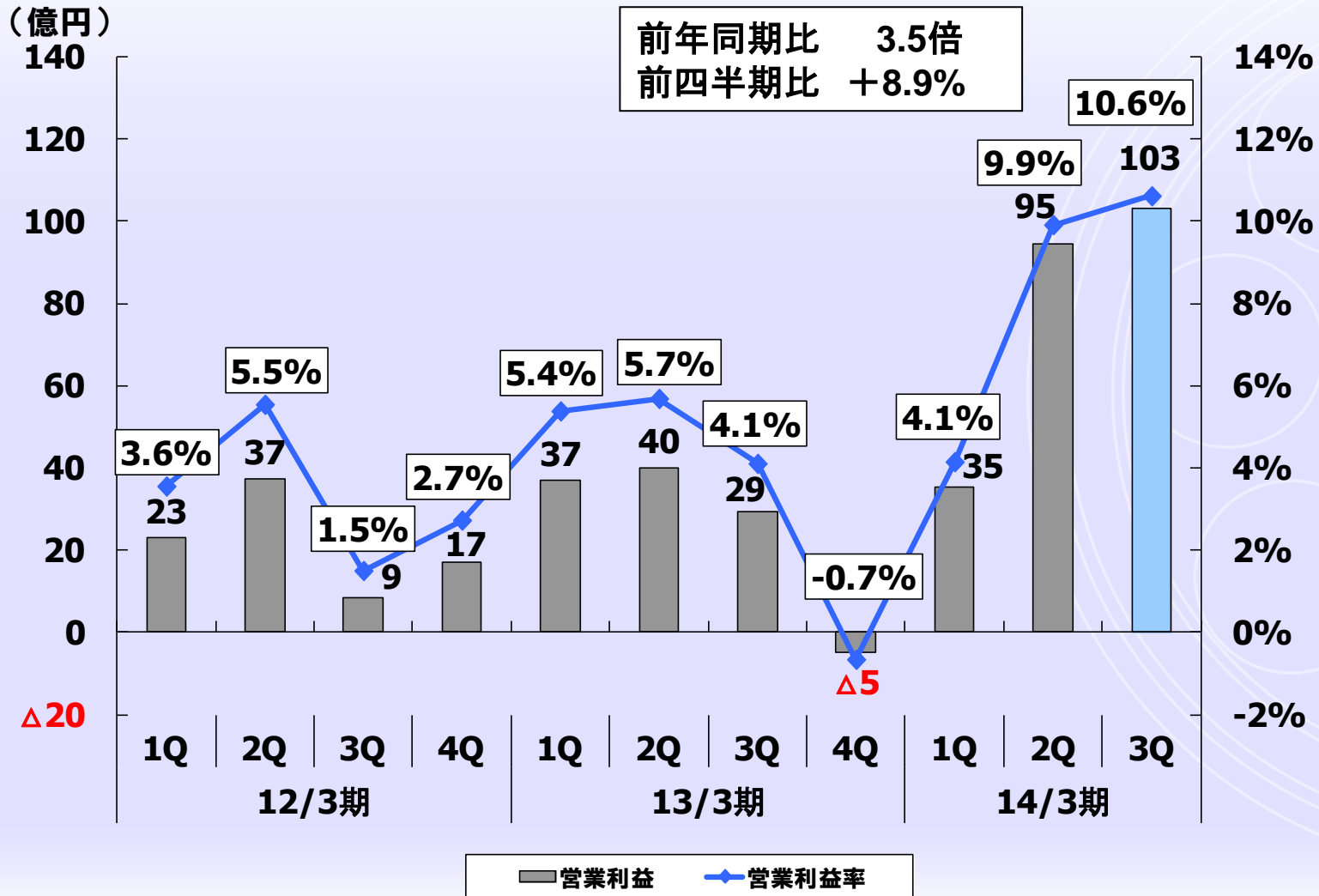
(百万円)	2013年3月期	2014年3月期		前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
	3Q	2Q	3Q		
売上高	71,705	95,482	97,135	+35.5%	+1.7%
営業利益	2,943	9,465	10,312	3.5倍	+8.9%
経常利益	2,319	8,682	8,370	3.6倍	-3.6%
四半期純利益	1,076	5,920	7,107	6.6倍	+20.1%
一株当たり 四半期純利益 (円)	2.89	15.86	19.04	6.6倍	+20.1%

為替レート	13/3期3Q	14/3期2Q	14/3期3Q
US\$	79.79円	98.34円	99.56円
ユーロ	103.36円	129.61円	135.53円
タイバーツ	2.60円	3.12円	3.16円
人民元	12.76円	16.02円	16.31円

前年同期比 +35.5%  
前四半期比 +1.7%

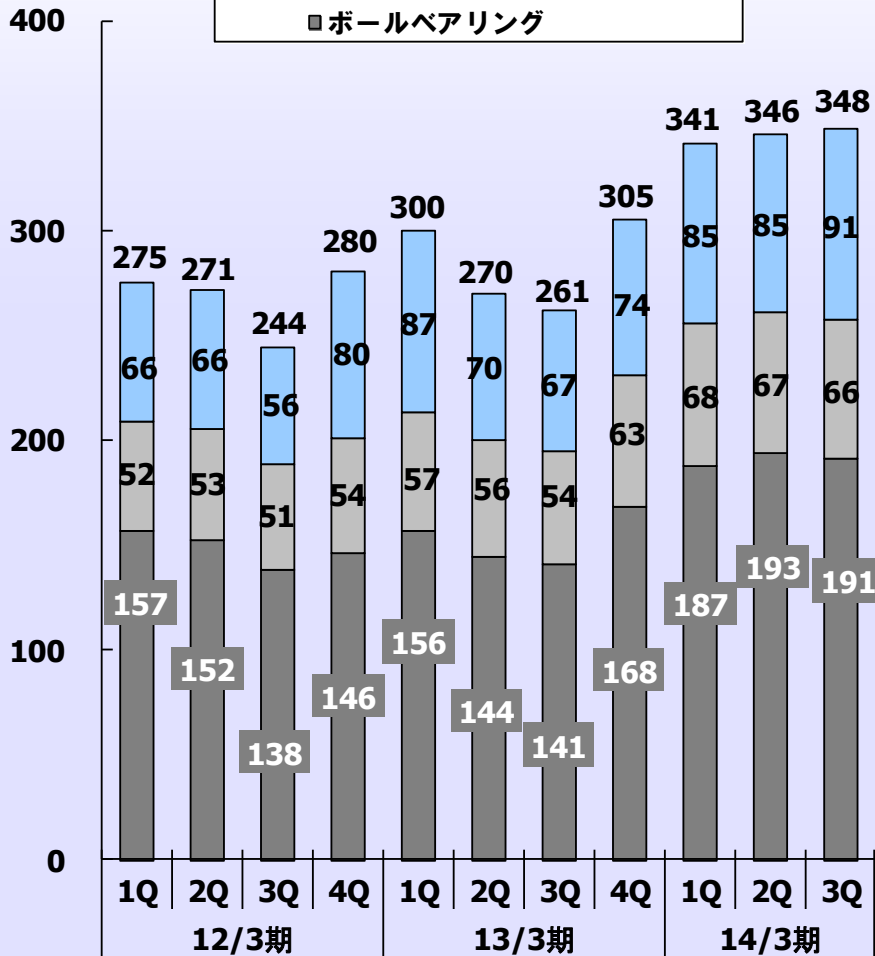
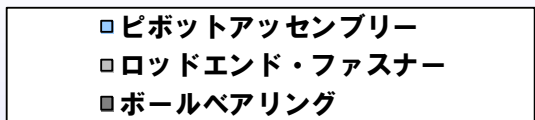


## 3Qの営業利益は初めて100億円を突破 営業利益率も初の10%超を達成



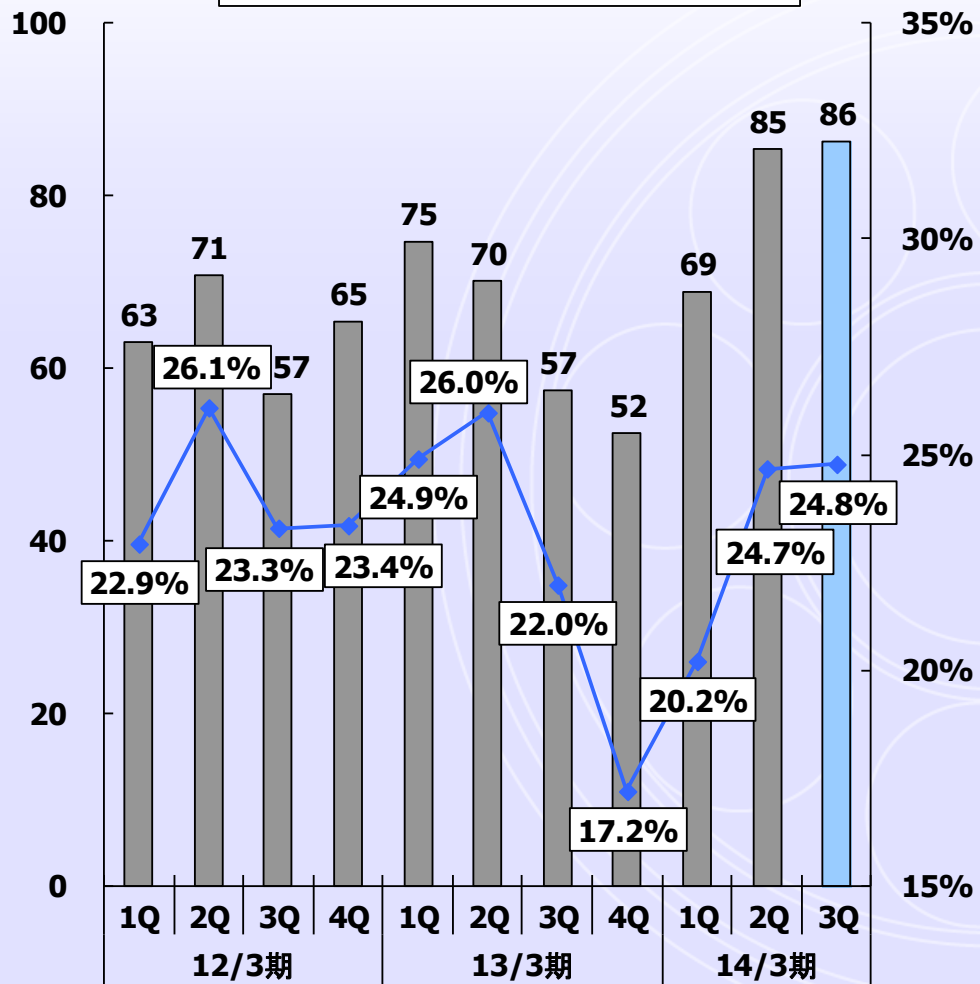
### 売上高

(億円)



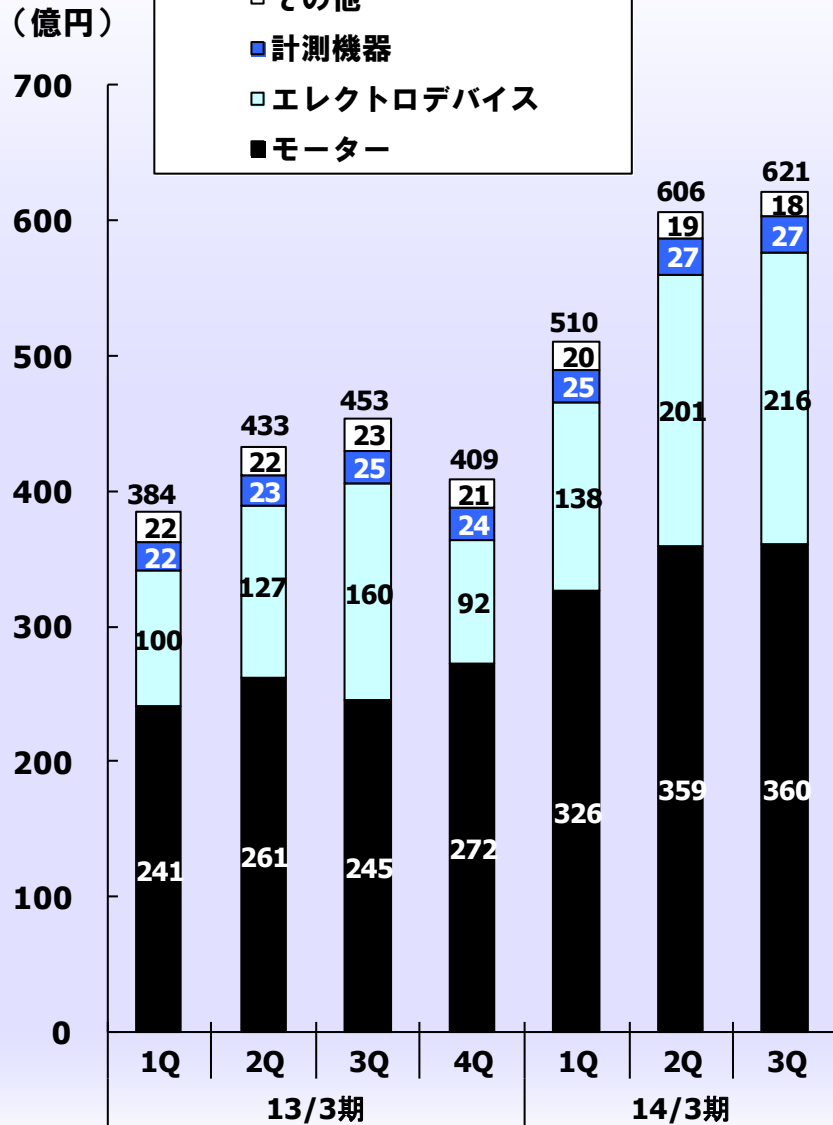
### 営業利益

(億円)

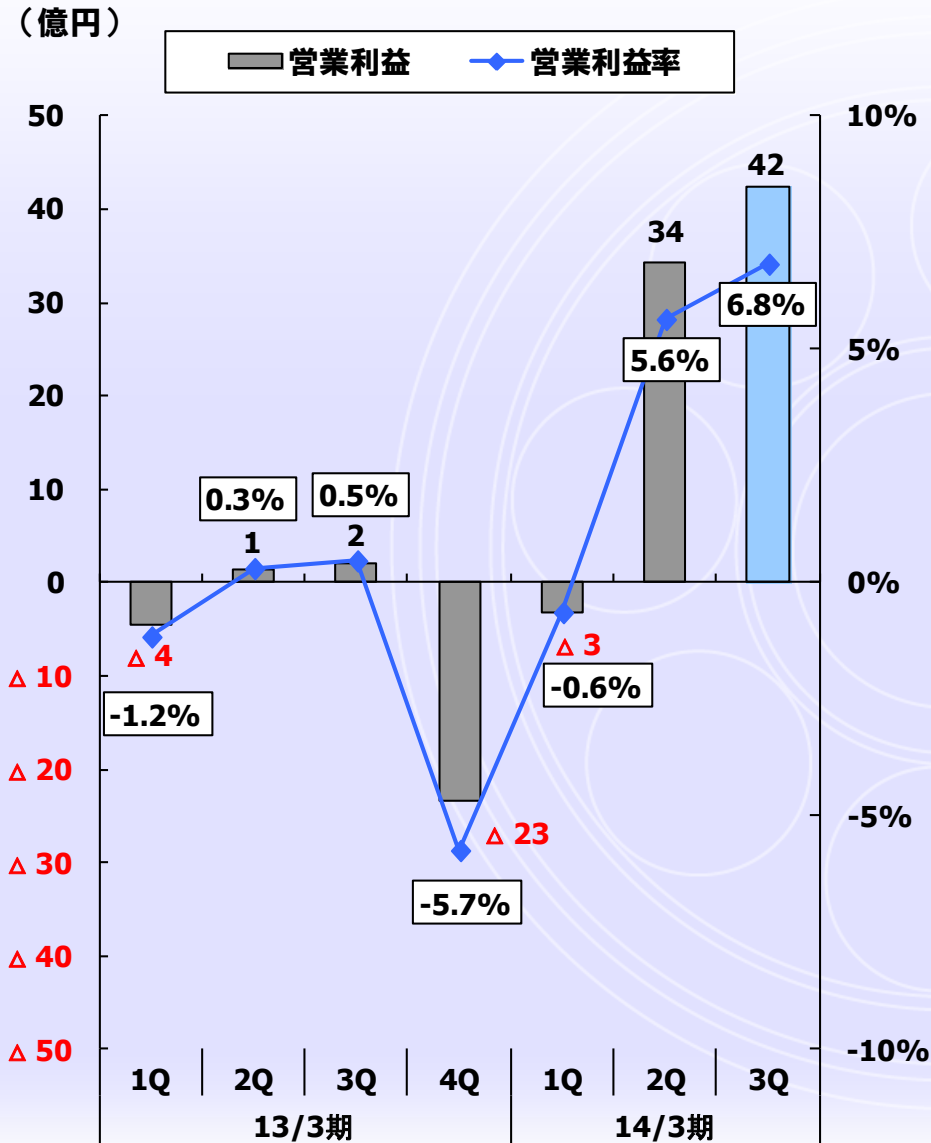


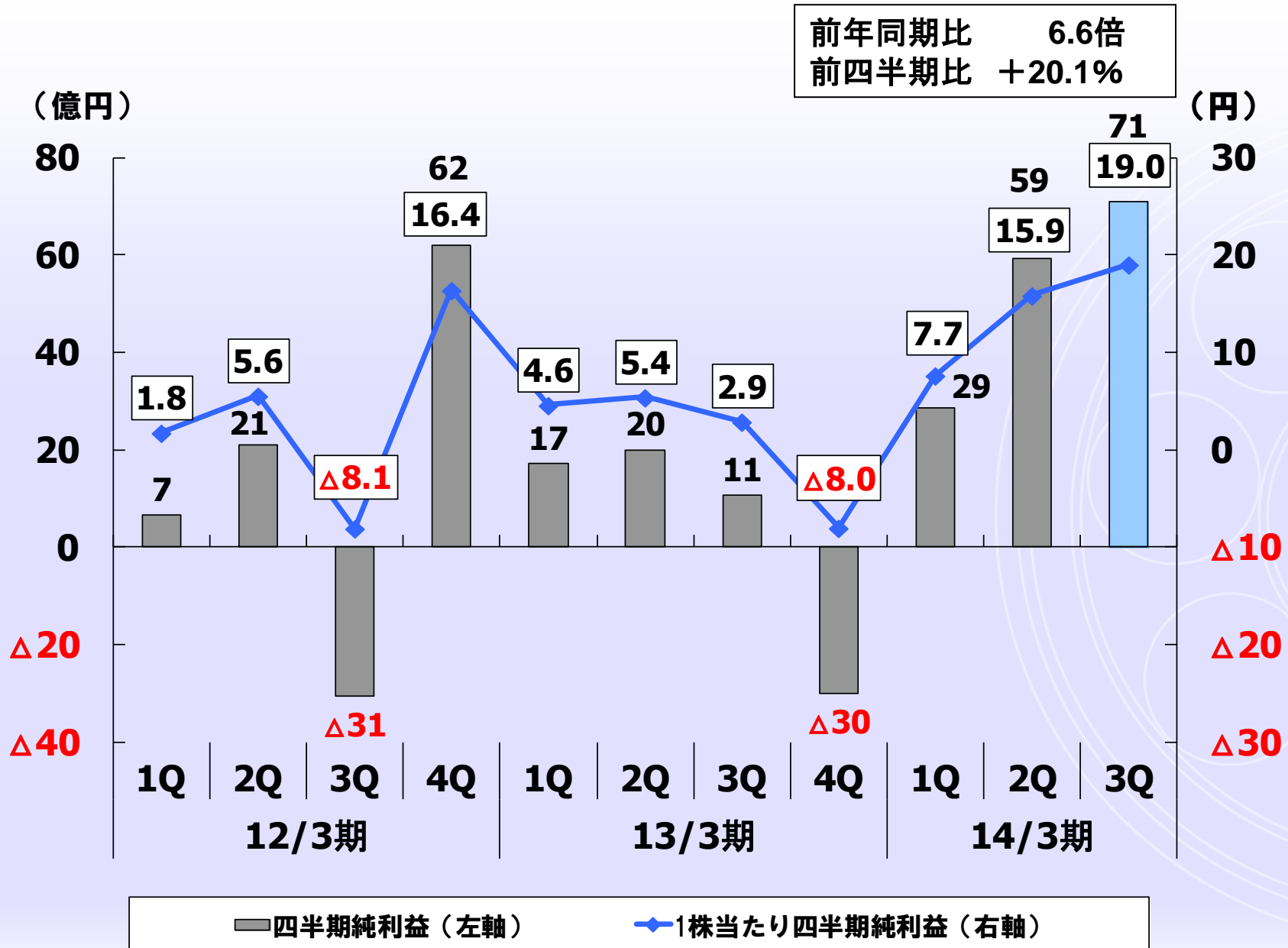
※新セグメントによる13年3月期数値は、会計監査人による監査を受けたものではありません。

### 売上高



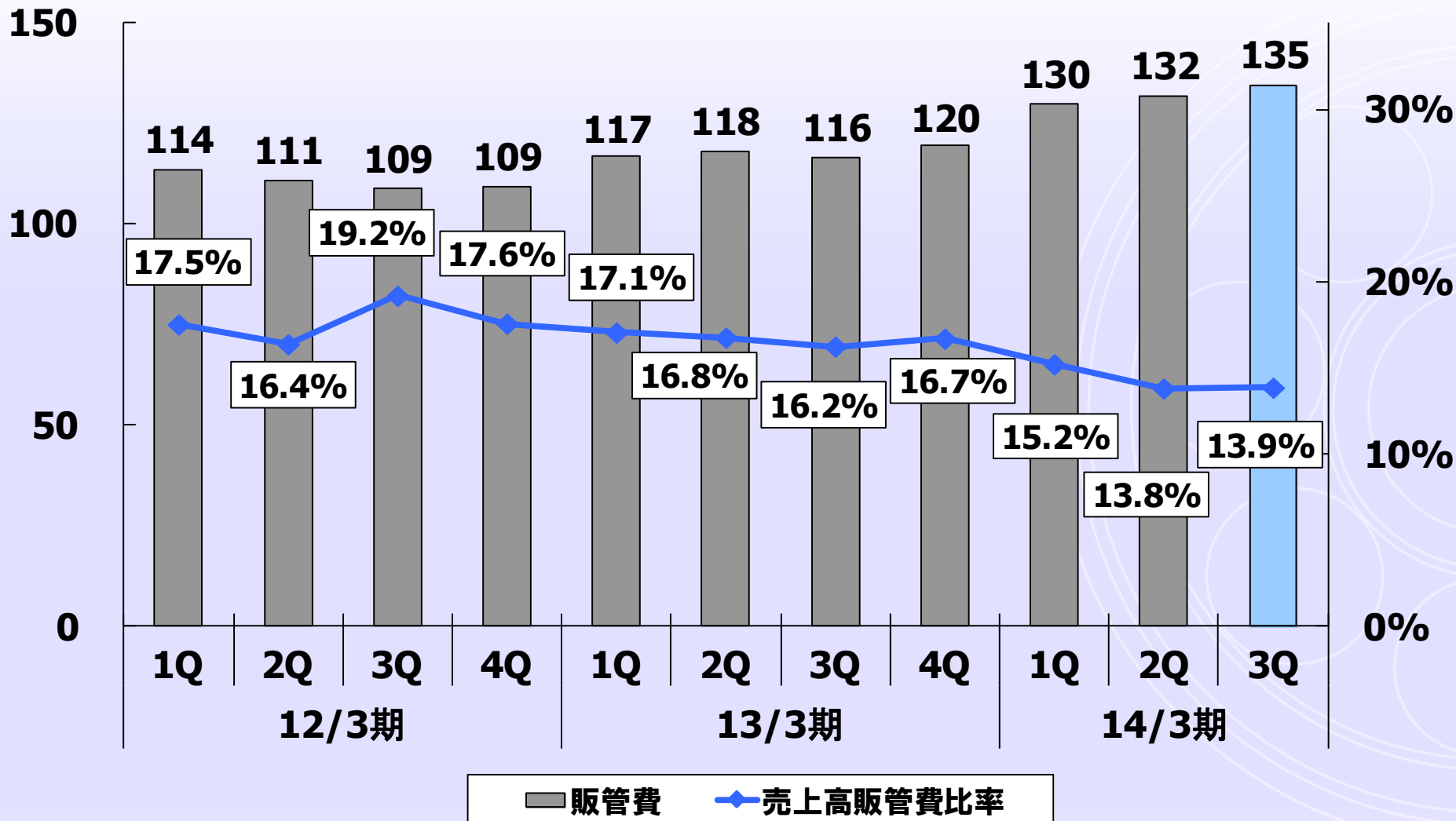
### 営業利益



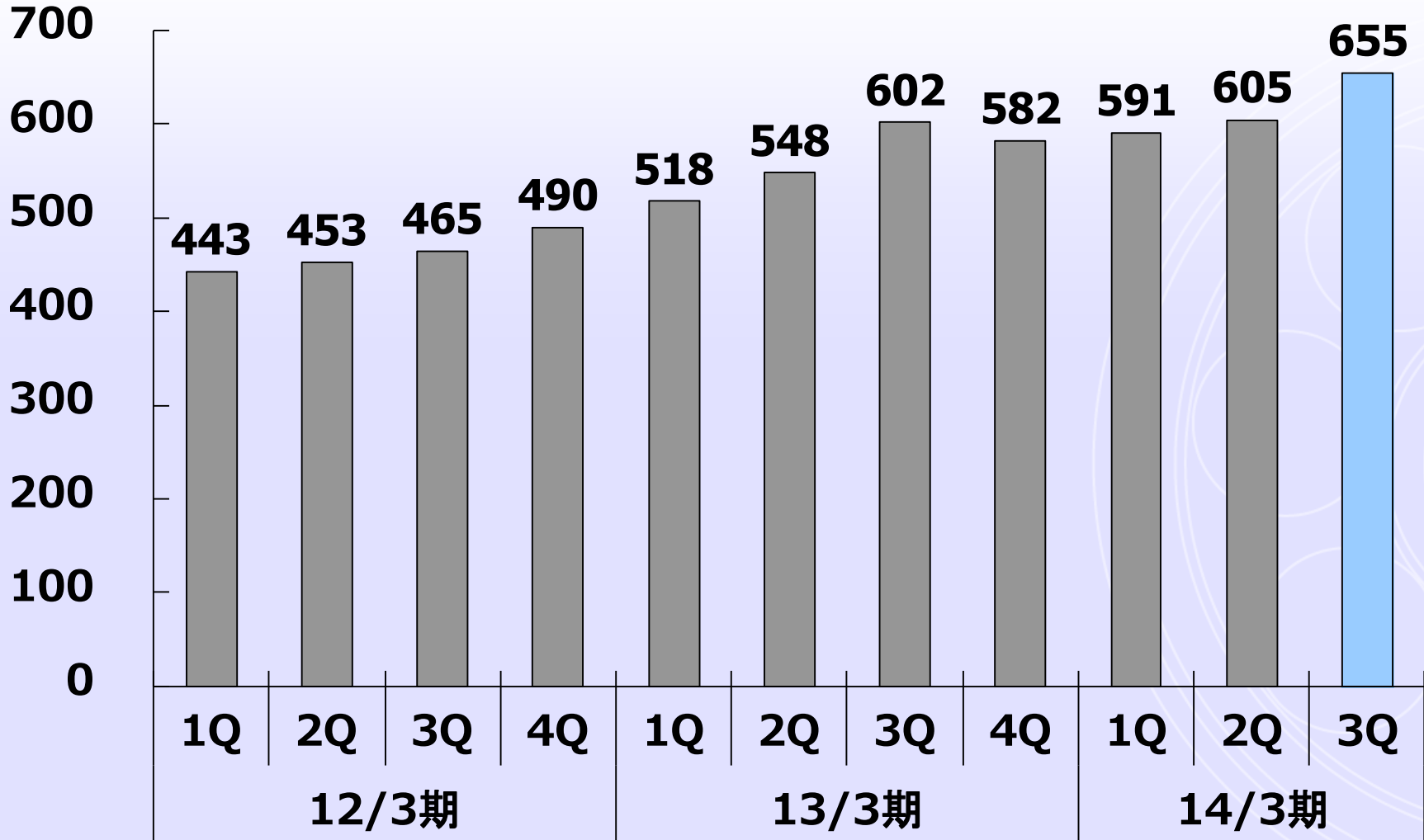


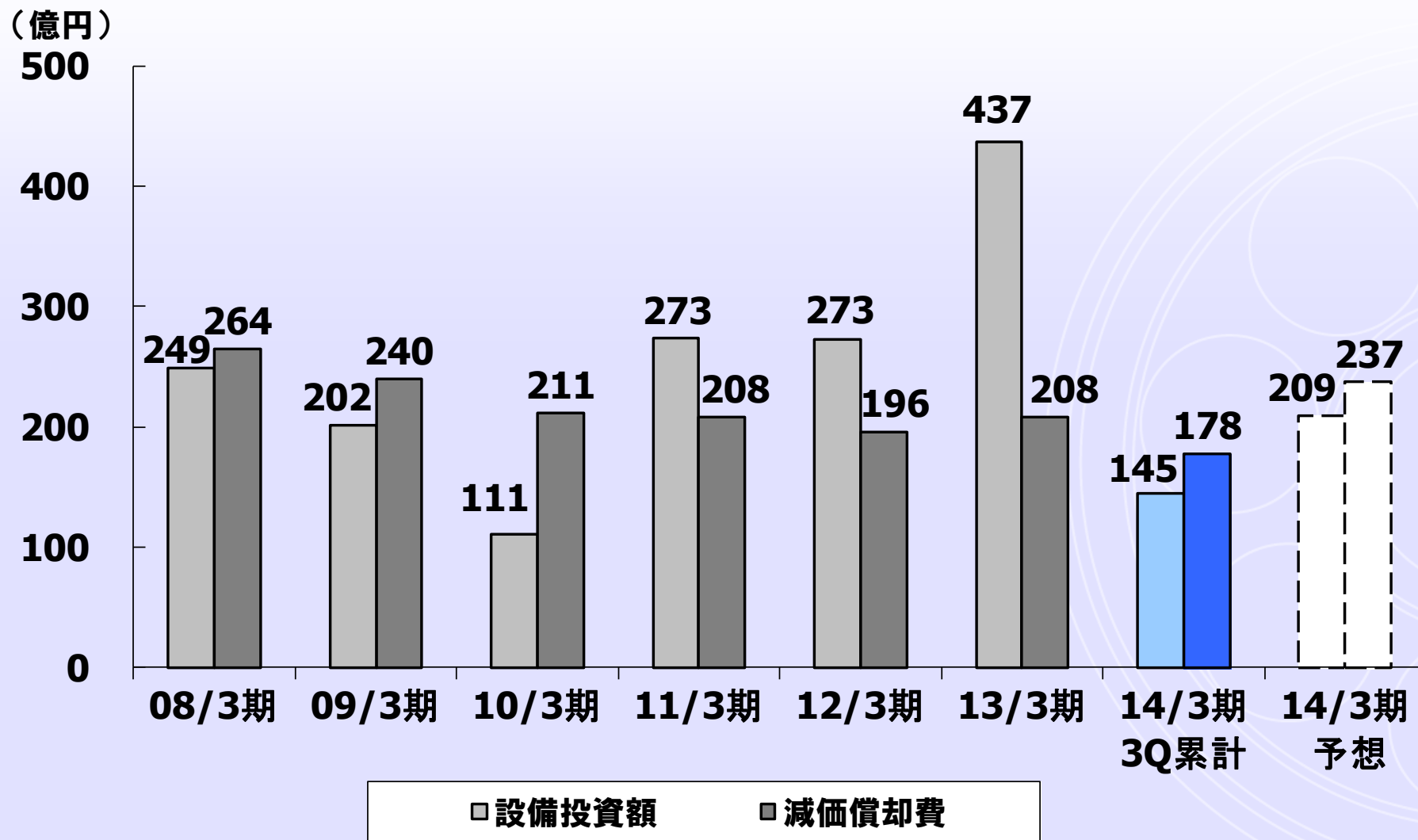


(億円)



(億円)



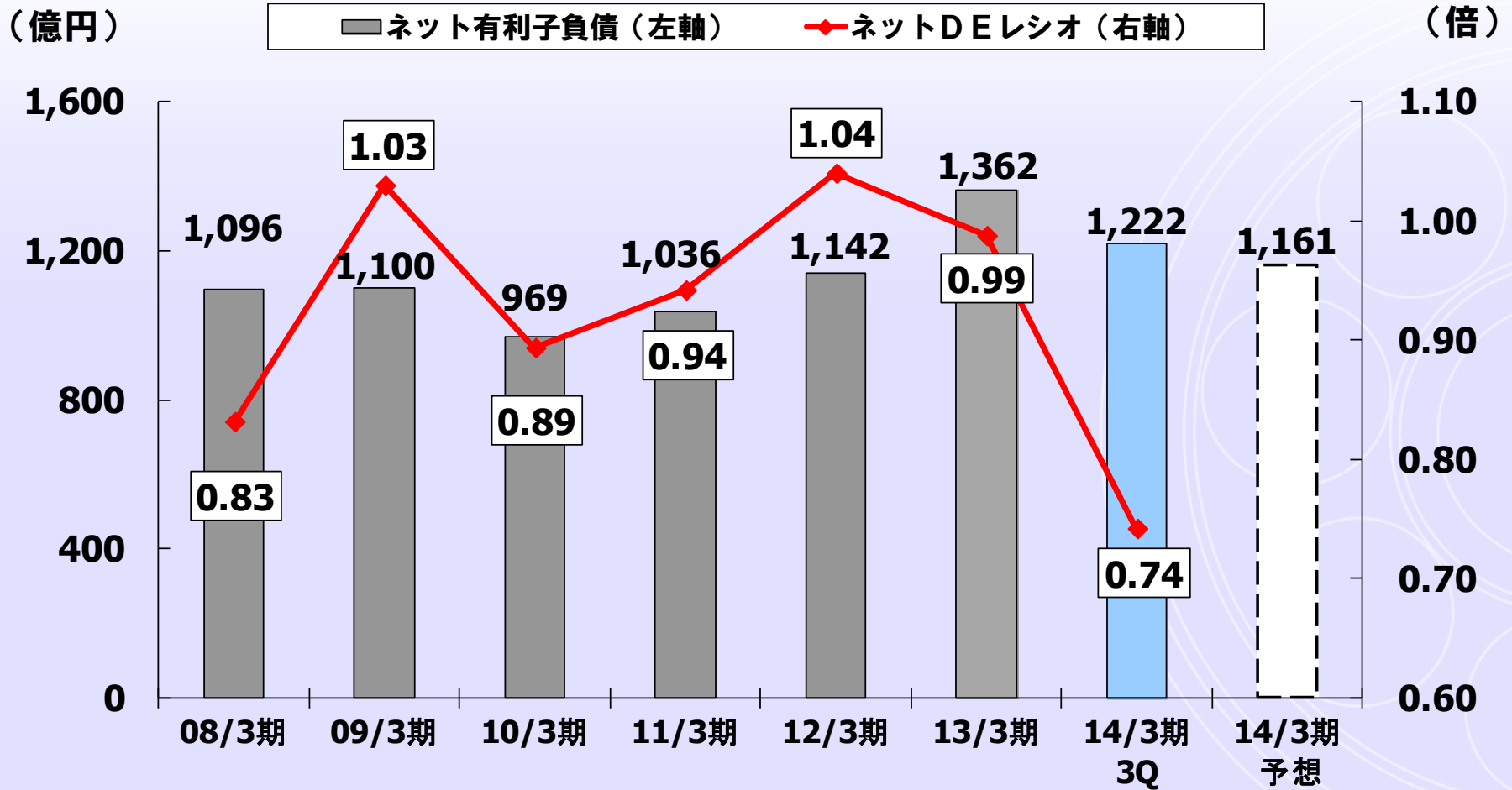


※09/3期よりリース会計処理変更に伴い、ファイナンス・リース資産を計上しています。

# ネット有利子負債・ネットDEレシオ

年推移

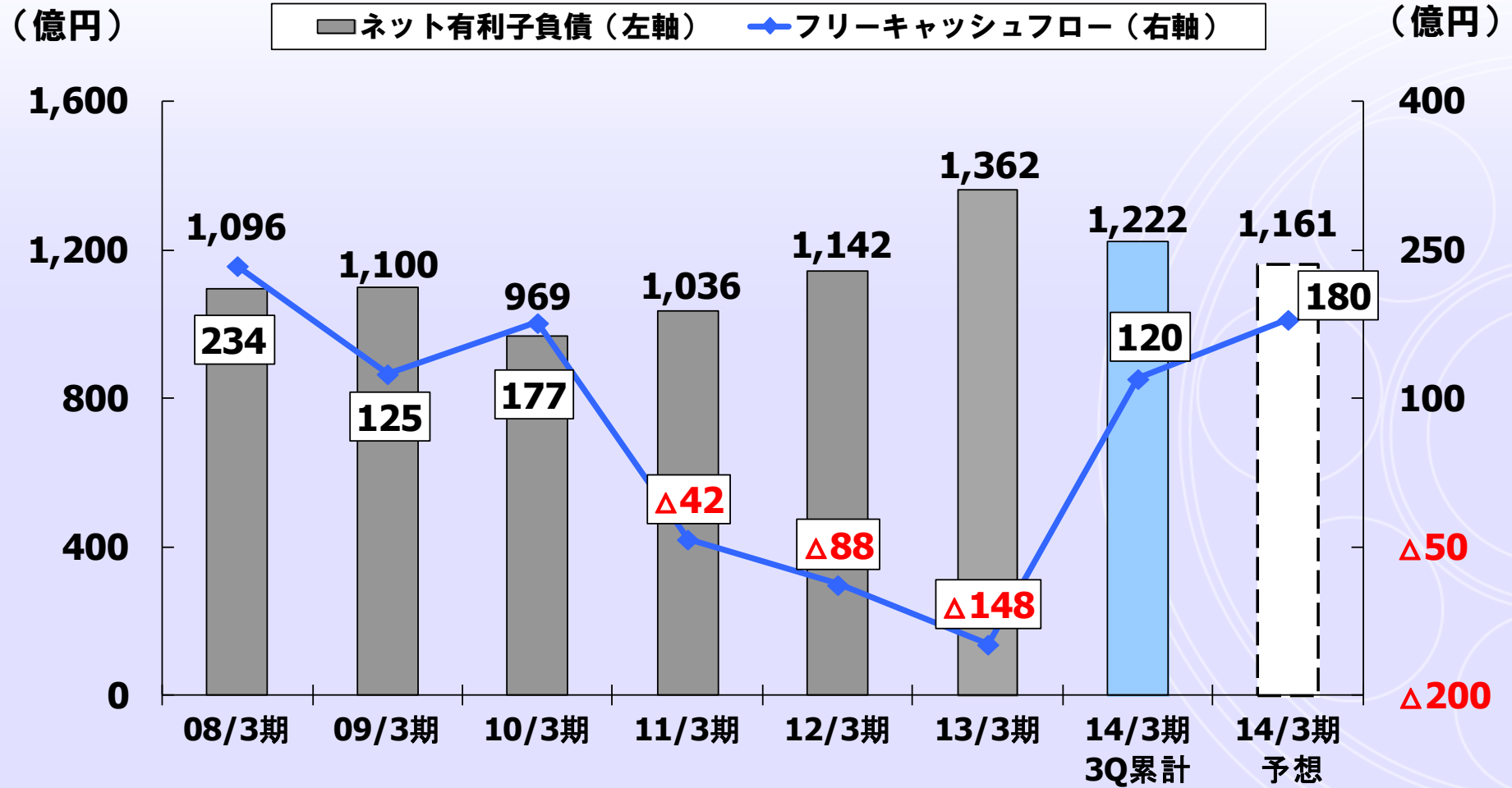
Minebea  
Passion to Exceed Precision



ネット有利子負債  
ネットD/Eレシオ

: 有利子負債合計－現預金  
: ネット有利子負債/純資産

# フリーキャッシュフロー・ネット有利子負債 年推移



ネット有利子負債 : 有利子負債合計 - 現預金  
 フリーキャッシュフロー : 営業活動CF + 投資活動CF

## 通期予想を今期三度目の上方修正 売上高、純利益は過去最高水準へ

(百万円)	2013年3月期		2014年3月期			
	通期	1Q - 3Q累計	4Q 予想	通期 修正予想	通期予想 前期比	通期 11月計画
売上高	282,409	277,934	92,066	370,000	+31.0%	360,000
営業利益	10,169	23,316	6,684	30,000	3.0倍	27,000
経常利益	7,673	20,121	6,379	26,500	3.5倍	24,500
純利益	1,804	15,880	3,120	19,000	10.5倍	17,000
一株当たり 純利益 (円)	4.83	42.56	8.35	50.91	10.5倍	45.56

為替レート	13/3期通期	14/3期 1Q - 3Q平均	14/3期 4Q想定	14/3期 通期想定	14/3期 通期 11月想定
US\$	82.33円	98.54円	102.00円	99.41円	99.02円
ユーロ	106.48円	130.70円	139.00円	132.78円	129.15円
タイバーツ	2.67円	3.19円	3.20円	3.20円	3.21円
人民元	13.08円	16.06円	16.80円	16.24円	16.07円

(百万円)	2013年3月期		2014年3月期			
	通期	1Q - 3Q累計	4Q予想	通期修正予想	通期予想前期比	通期11月修正計画
売上高	282,409	277,934	92,066	370,000	+31.0%	360,000
機械加工品	113,573	103,485	36,015	139,500	+22.8%	135,400
電子機器	167,911	173,701	55,799	229,500	+36.7%	223,600
その他	924	748	252	1,000	+8.2%	1,000
営業利益	10,169	23,316	6,684	30,000	3.0倍	27,000
機械加工品	25,459	24,049	8,651	32,700	+28.4%	30,800
電子機器	△2,452	7,329	971	8,300	N.M.	7,100
その他	167	850	150	1,000	6.0倍	1,000
調整額	△13,004	△8,912	△3,088	△12,000	-7.7%	△11,900

※新セグメントによる2013年3月期数値は、会計監査人による監査を受けたものではありません。

## 期末配当を1円増配し、年間8円配当へ

### 2014年3月期 配当

中間配当

**3**円/株

予想期末配当

**4**→**5**円/株

予想年間配当金合計

**7**→**8**円/株



# < 付属資料 >

## 3社による新合併会社の設立について

M : Minebea  ( +  )

I : Iwasaki  IWASAKI

K : Koizumi  KOIZUMI

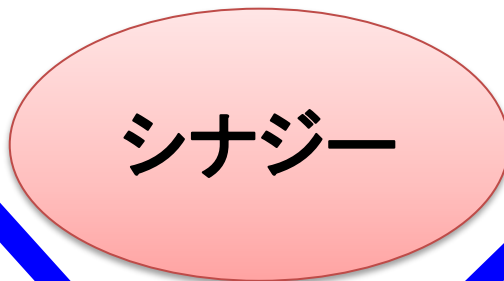
# 3社による新合併会社 の設立について

岩崎電気株式会社・コイズミ照明株式会社・ミネベア株式会社の技術を融合することにより、高効率・高信頼性・高機能な照明器具を実現する。

 KOIZUMI



 EYE IWASAKI



**Minebea**  
Passion to Exceed Precision

光学部品

電子部品



# 各社の持つ強みを融合させてシナジー効果を追求

	コイズミ照明	岩崎電気
市場	国内 住宅・商業施設 ビル用照明	国内 街路灯 道路・トンネル等 大型施設用照明
強み	マーケティング力 照明器具の規格／開発／設計 照明器具生産のノウハウ	



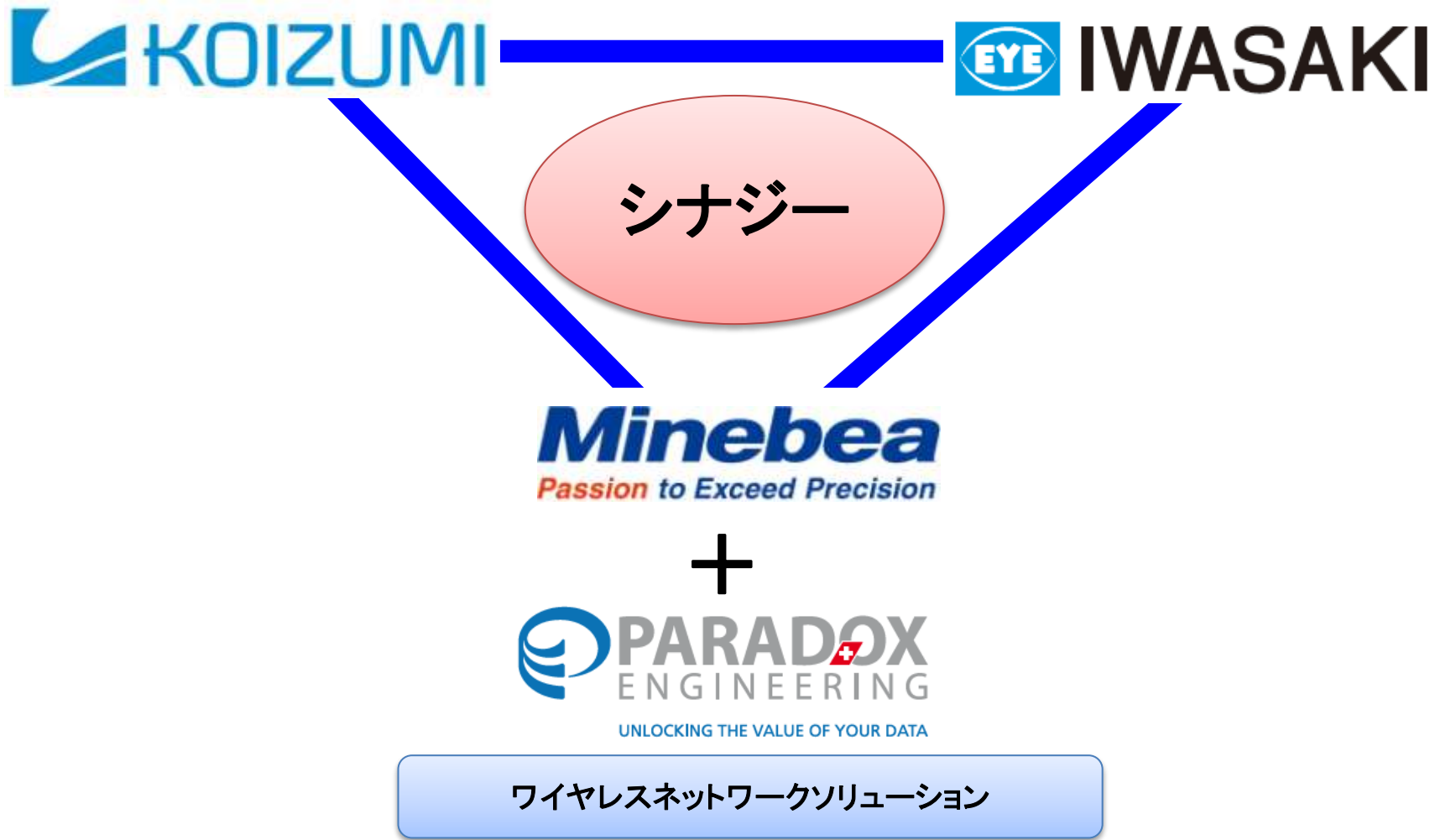
	ミネベア
強み	世界規模の営業拠点 アジアを中心とした大規模生産拠点を保有 多岐に渡る部品生産が可能

# 各社の持つ強みを融合させてシナジー効果を追求

シナジー効果により、国内・国外  
において競争力のある照明器具  
の展開が可能

# スマートシティ／スマートビルディングに向けて

ミネベアが資本出資したスイスのParadox Engineering社のワイヤレスネットワーク技術を介してスマートシティ／スマートビルディング化へ対応。



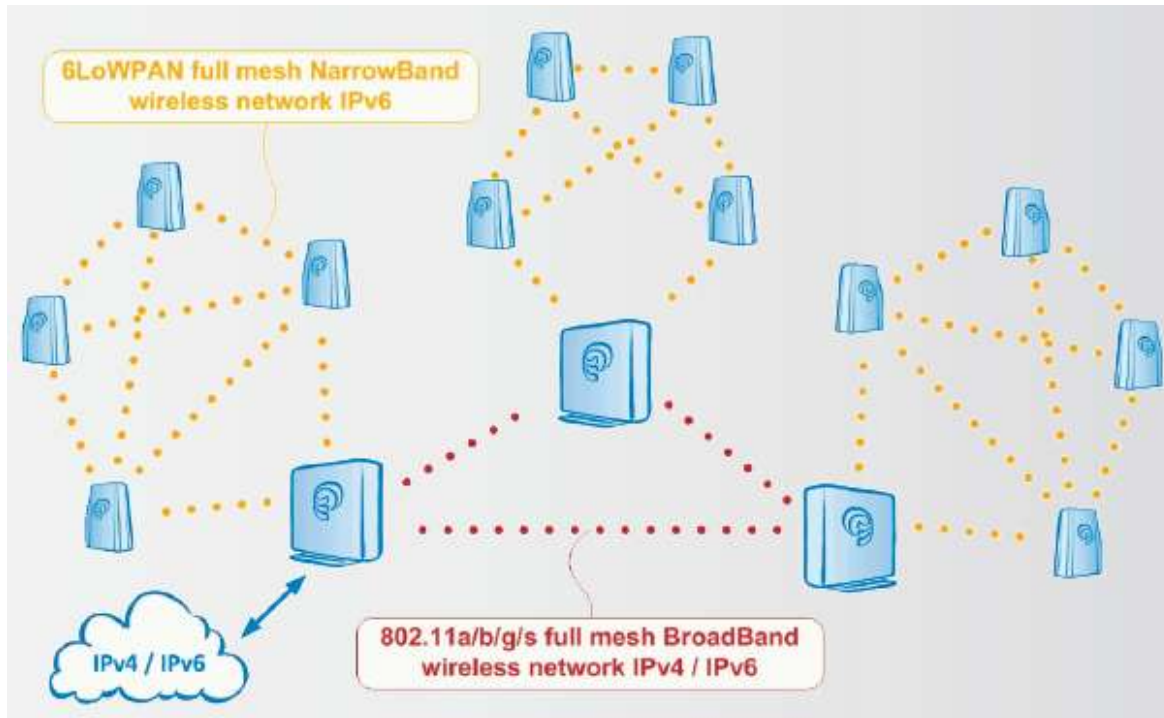
# Paradox Engineering社の技術について

- ワイヤレス設計／ネットワーク設計／ネットワークマネジメント の技術を保有
- 一般的なワイヤレスのプロトコルに柔軟に対応できるネットワークソリューションを提供

- Wi-Fi
- ZigBee
- Bluetooth
- Sub-GHz
- Etc.

- それぞれの用途や要求スピードにより使用するプロトコルが選択可能
- 既存の機器を容易に接続可能

IPv4、IPv6に対応しているため、WEBネットワークへ接続可能  
(Sub-GHzは6LowPAN対応)



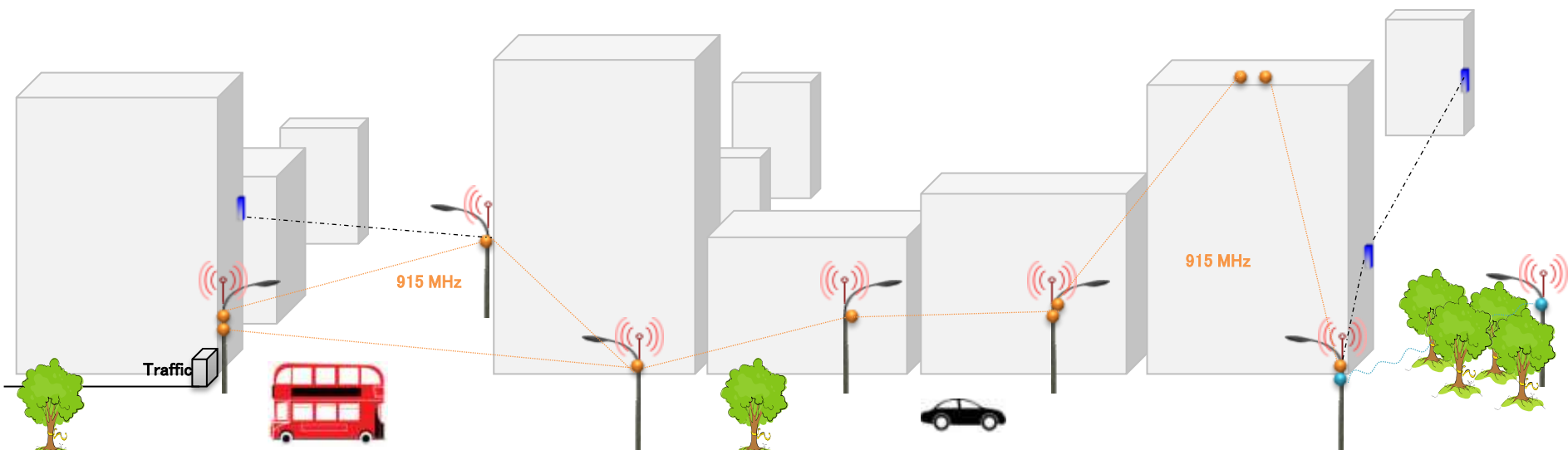
# Paradox Engineering社の技術について

- **既存ならびに新規のオープンスタンダード(Wi-Fiなど)を容易に接続可能なネットワークソリューションを実現**
- **広域ネットワークから小規模ネットワークまでシステム構築に必要なハードウェア／ソフトウェアを全て保有**
- **極めて高い汎用性／柔軟性を持つネットワークが構築可能**
- **実験ベースではあるが、広域ネットワークとして既に実用化**

# Paradox Engineering社の実績について

## 【サンフランシスコ】

- 社会実験国際賞プログラムを受賞
- 2012年5月よりサンフランシスコ・ダウンタウンにて街路灯を中心としたシステムの実証実験開始
  - on/off スケジューリング&グルーピング
  - 不良品検知
  - データの記録とレポート
  - 消費電力計測
  - Webベースのモニタリングおよび管理



2014年2月4日



# ミネベア株式会社 決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。